

国道150号 志太～榛南バイパス 道路整備事業

(焼津市 三和～藤守)

事業概要

【事業目的】渋滞を緩和するため、新たなバイパスをつくります

国道150号は静岡市清水区を起点とし、駿河湾や遠州灘の沿岸部を通り浜松市に至る主要幹線道路ですが、交通量が多いことから、大井川にかかる富士見橋付近の慢性的な渋滞が課題となっています。

当事業では、焼津市三和から藤守の区間の新たなバイパスを整備しています。

現在施工中の他の区間も含め、焼津市三和から牧之原市細江までのバイパス全線が開通すれば、現道の交通渋滞が緩和され、地域の産業活動や日常生活の利便性向上に大きな効果が期待されます。

【全体計画】

延長 3.3km

事業費 7,050百万円

車線数 4車線

幅員 25m

事業期間 平成16年度～平成30年度(予定)

【平成29年度の事業内容(予定)】

・道路新設工(三和ほか) L=1,200m

・横断歩道橋 1基

位置図



平成29年12月18日

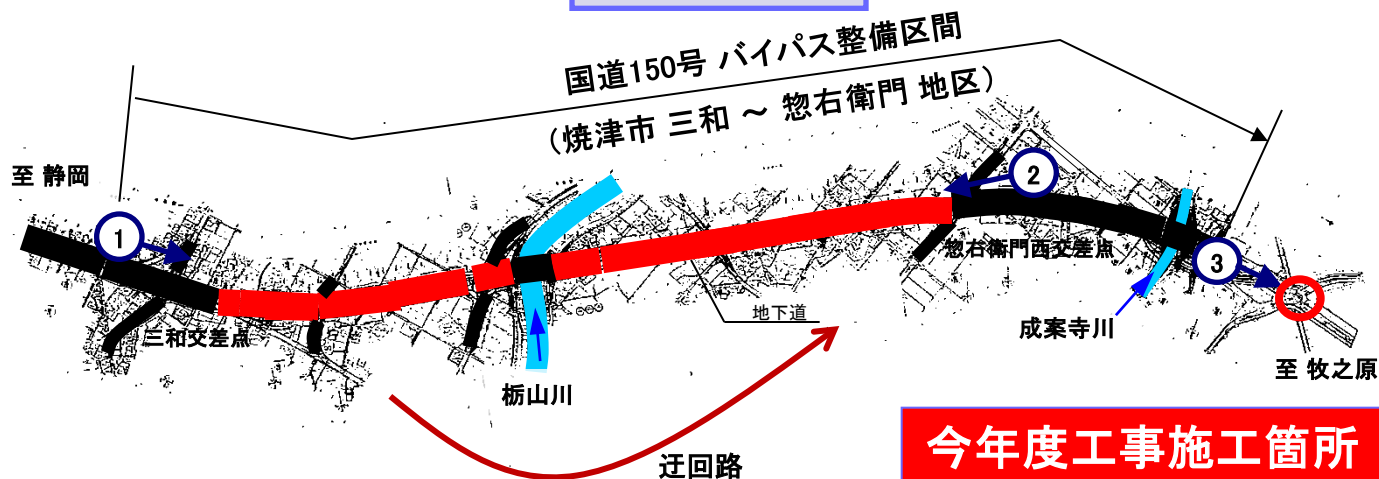
国道150号 志太～榛南バイパス 道路整備事業 (焼津市 三和 ～ 藤守)



整備区間内の用地買収が平成28年9月20日にすべて完了しました。迂回ルートとなっている焼津市道との交差点部の施工を行うため、今年度末に迂回している交通を新設道路の工事区間へ誘導する予定です(7月31日撮影)。また、12月8日の夜、下小杉歩道橋の架設を行いました(12月8日撮影)。平成30年度の4車線供用を目標に整備を進めています。

※ 丸数字は写真の撮影位置です

計画平面図



完成イメージ



凡 例	
過年度施工済	黒色
今年度施工区間	赤色
来年度以降施工	緑色

今年度工事施工箇所